

## 2019年度予算の具体的な事業について

広報4月号に引き続き、2019年度の予算をより具体的に紹介します。前回は、歳出を性質的な分類（人件費、扶助費など）から説明しました。

今回は、市民の皆さんにとってわかりやすくするため、目的別に支出項目を分類しました。また、事業がイメージしやすくなるように、それぞれに事業を例示しています。

新たに実施する事業は「新」、引き続き行っている事業は「継」、さらに拡充した事業には「拡」を標記しています。

### 経費の配分・・・全体の規模と使われ方は？

#### 学校教育、生涯学習の充実など

- 新 すくすく学校給食応援事業
- 拡 給食センター管理運営費  
および単独学校給食管理運営費
- 拡 ICT教育環境整備事業
- 拡 学校教育支援員配置事業 など



#### 障害者や高齢者の福祉、子育て支援など

- 新 子育て世代包括支援センター運営事業
- 新 プレミアム付商品券事業
- 新 認知症サポーター等活動促進事業
- 拡 特別教育、保育事業 など



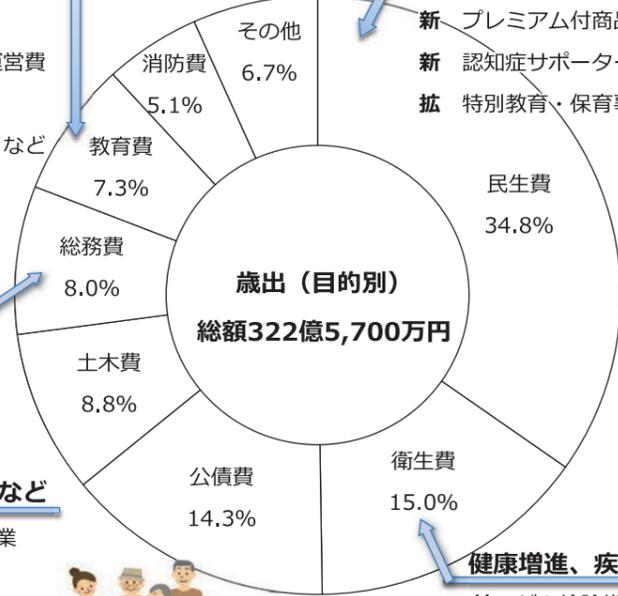
#### 財産の維持管理、地域振興など

- 新 地域運営組織活性化促進事業
- 拡 自治会振興交付金事業
- 継 市民提案型事業
- 継 市民協議会開催事業 など



#### 健康増進、疾病予防、ごみ処理など

- 拡 がん検診推進事業
- 継 一般廃棄物最終処分場建設事業
- 継 妊婦健康診査事業 など



凡例…新：新規事業、拡：拡充事業、継：継続事業

### ポイント

#### ◎小・中学生の学校給食の完全無償化に向けた新たな事業展開

広報4月号の「市の財政状況と2019年度予算について」でご説明したとおり、市として新たな事業創設に使える予算が極めて少ないことから、今年度から実施を検討していた小・中学生の給食費の完全無償化は実現に至りませんでした。

しかし、完全無償化の第一歩として、4月からの給食費の値上がり分と、10月からの給食費の4分の1の補助を行い、給食費の負担軽減を図ります。また、引き続き、行財政改革を行うことで、完全無償化の早期実現に努めます。

#### ◎小・中学生の医療費の負担軽減に向けた新たな取り組み

子どもの医療費の軽減に向けた新たな取り組みとして、10月から小・中学生の入院費の完全無償化を実施することとし、その準備作業を進めており、6月の定例市議会に予算案等を提出することとしています。

## 2019年度の取り組み・・・各事業内容を紹介！

広報4月号に掲載した市の財政状況を踏まえると、歳入面では、依存財源に頼らざるを得ない状況の中、多くの割合を占める地方交付税は減少傾向にあります。

また、歳出面では社会保障などの義務的な経費が大きな割合を占め、市の独自のニーズに対応した事業がしづらい状況にあります。

しかし、厳しい財政状況の中で、事業の見直しを行いながら、市の理想を実現するため、様々な事業を行っています。ここでは、今年度予算の中で市民の皆さんの生活に関わる部分やその他の身近な事業をいくつかご紹介します。

### 子育て支援策の充実

#### ◆学校教育の充実

- すくすく学校給食応援事業（2,900万円）  
子育て世代の経済的負担の軽減を図るために、市立小中学校で提供する学校給食費の一部を補助し、子育て世代を応援します。学校給食の拡充のために4月分から給食費を改定することから、4月分から9月分までは値上げ相当分、10月分からは値上げ後の給食費の4分の1を補助します。
- 給食センター管理運営費および単独学校給食管理運営費（4億428万円）  
学校給食の拡充を図るために、20年ぶりに給食費の単価を上げ、より良い食事を提供します。
- ICT教育環境整備事業（1,000万円）  
小・中学校へのICT教育環境の整備。全校へ拡大します。

#### ◆子育て世帯への支援

- 子育て世代包括支援センター運営事業（623万円）  
予防的な視点を中心として、妊産婦、乳幼児の実情把握、妊娠・出産・子育ての相談、支援プラン策定や医療や福祉機関との調整を行います。
- 放課後児童健全育成事業（1億598万円）  
日中、家庭が留守になる児童を対象に、授業終了後、学校の施設等で適切な遊び場や生活の場を与え、健全な育成を図ります。
- プレミアム付商品券事業（1億276万円）  
低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券を発行します。



### 地域における課題認識共有による協働・連携事業の推進

人口減少・少子高齢化などの市単独では解決が困難な課題に対して、近隣の市町村、地域コミュニティ・民間企業と積極的に協働・連携による取組を進めています。

#### ◆コミュニティ

- 市民提案型事業（324万円）  
地域の活性化に向けた市民団体等の自主的な活動を支援します。
- 自治会振興交付金事業（1,015万円）  
「共に支え合うコミュニティ」の充実を図るため支援を拡充します。



#### ◆PR

- 太宰治生誕110年誘客促進事業（550万円）  
太宰治生誕110年を契機に、県内外の誘客の促進を図ります。
- 訪日外国人旅行者誘致促進事業（1,226万円）  
青森空港台湾定期便就航を機会に、台湾百貨店で特産品をPRします。



### もっと情報を詳しく知りたい方へ

今回紹介した予算や過去の予算書等を市ホームページで公開しています。

予算書には、特別会計、企業会計など他の会計情報なども含まれています。これをきっかけに市の財政情報に関心を持っていただいた方、もっと詳しく知りたい方は、ご覧ください。右QRコードからアクセス可能です。

